

-30℃の冷凍庫への 夜間自動搬送を実現

レーザー誘導方式
無人フォークリフト

プラットーオート

冷凍・冷蔵庫
タイプ



課題

- ◇ 慢性的な人手不足による、安定的な業務稼働が不安。
- ◇ 過酷な寒冷作業環境、夜間作業によるオペレーターの疲弊が心配。
- ◇ フォークリフトの運転技術習得に時間コストがかかる。
- ◇ 狭い庫内でのフォークリフト作業も心配。

◆ 省人・省力化、人員の有効活用

夜間搬送の自動化により省人化を図り、作業人員の有効活用が図れる。

◆ 安全・物流品質向上

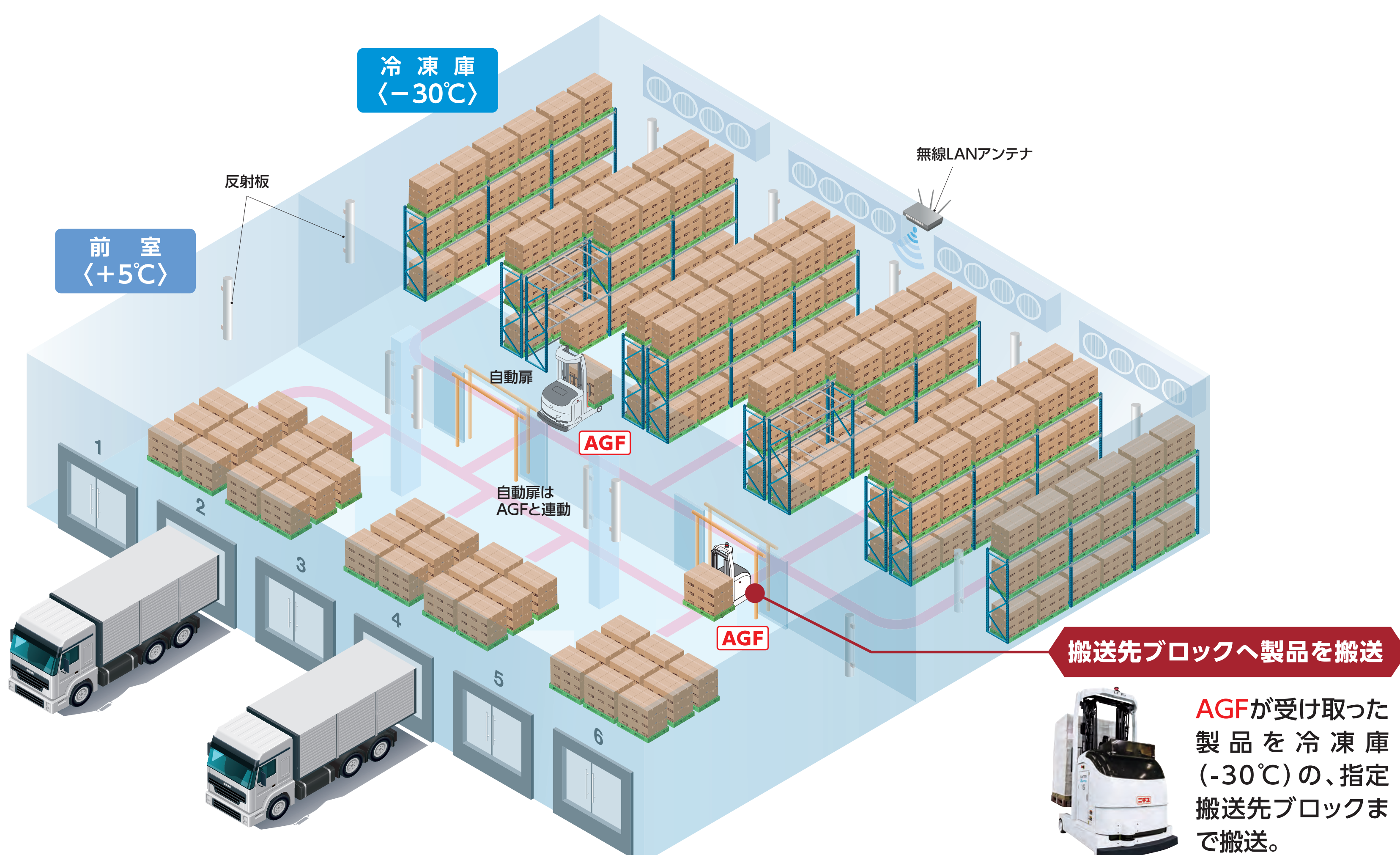
作業員を厳しい作業環境から解放。安全作業、物流品質も向上。

◆ 既設倉庫の導入に最適

レーザー誘導方式AGFは床面工事が不要。レイアウト変更も容易。

◆ コールドチェーンの自動化推進

業界に先駆けて自動化最新設備を導入することによる企業PR効果。



システム構成例

本システムは、以下のシステムなどにより構成されます。

- | | |
|---------------|---------------|
| ① 無人搬送車 (AGF) | ④ 地上インターフェイス盤 |
| ② システム管理PC | ⑤ 反射板 |
| ③ 無線LANアンテナ | ⑥ タブレット |

